

# えみちゃんレポート No6

茨城県政報告



茨城県議会議員 設楽詠美子(しだら えみこ) 住所 筑西市二木成993  
電話 24-9119 FAX 48-8022

春風がこちよ季節になりました。みなさまいかがお過ごしですか？

今年は、予算特別委員会と保健福祉委員会で皆様の声を届けてまいります。特に中核病院を作ることは大きな課題です。最後まであきらめず頑張ります。

農林水産委員会での経験をいかし、農業と医療福祉の連携を深め食からつくる健康づくりの実現に向けて働いてまいります。

## 県税は、いくら納められて、どのように使われていますか？

県税には、県民税、法人二税(個人県民税・法人事業税)、地方消費税、自動車税、県たばこ税、不動産取得税等があり、**合計で約3065億円(H24)**が納められる見込みで、前年度比較は**1億円の減**になります。これらを含む茨城県の総額収入予定は、地方交付税、国庫支出金、県債等を合わせて**1兆1078億円の予定**となっております。**県債残高は、約2兆円**あり、その減少に向け、公共投資の縮減、重点化などに努めております。ちなみに**県議会議員は10%の給料削減**に取り組んでいます。

県税のうち約1/3は個人県民税になります。**1人あたり2000円**ずつ納める均等割と**所得に応じて4%の税率**がかけられる所得割があり、約1000億円(H24)が納められる予定です。主に、教育、保健福祉、公債費に使われています。

茨城県の場合、均等割の2000円のうち**1000円は森林湖沼環境税**として積み立て、森林の保全整備と湖沼・河川の水質保全に役立てております。

## 【24年第一回定例議会で議決された県税条例の主な改正内容】

### ●東日本大震災に係る臨時特例関係

- 個人県民税が1000円から1500円にH26より引き上げ予定！  
震災復興のために必要な財源確保のため、個人県民税を年間500円プラスする予定です。

### ●東日本大震災の被災者の負担軽減

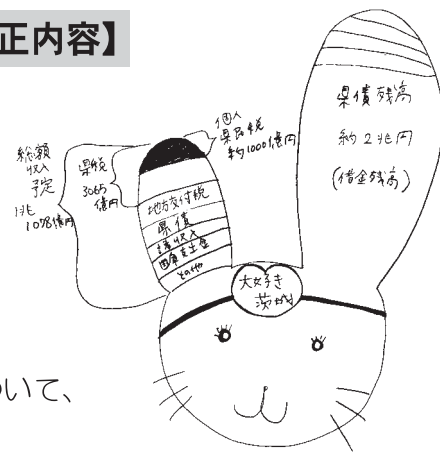
- 個人県民税に係る住宅ローン控除適応の拡大  
震災により住むことができなくなった場合の住宅の再取得について、住宅ローン控除を適応します。

### ●代替取得農地に対する不動産取得税の非課税措置

被災農地に係る代替農地を一定期間内に取得した場合、不動産取得税が課税されないようにします。

※税金に関して詳しく知りたい場合は、出前講座を開催します！ご連絡ください。

※被災9県の復興のために、国は震災復興特別交付税を6855億円確保し、茨城県はそのうち87億円を計上しています。茨城県は、国に対してしっかり要望し、予算確保において頑張っています。



## 森林ボランティア連絡協議会を発足！

筑西市には、市内の雑木林を再生するため8団体が活動しております。各団体より、高齢化が進み活動の継続が難しくなっていること、予算の確保が難しいこと、活動を充実させるためにNPO法人にしたいこと等のご相談をいただきました。

各会の横の連携が必要と感じ、県西農林事務所と市の農政課のよびかけにより3月21日に第一回目の交流会を開催しました。その中で**森林ボランティア協議会**を発足しようという声が高まりました。

茨城県には**森林湖沼環境税**があります。1人あたり1000円ずつ集める均等割りと法人より集められる県民税均等割額の年間10%により約16億円が基金として積み立てられます。森林と湖沼・河川に半分ずつ予算が使われています。

特に**筑西市**は、森林整備のための身近な**みどり整備推進事業**(補助率10/10)と**元気な森林づくり活動支援事業**(25万円・全県で20団体)、そして、**子どもの森づくり推進事業**(小中学校対象)を充実していきたいと考えています。元気な森林づくり活動支援事業の実績を見ると、県西地域の採択率が低い状況にあります。

採択方法は、7人の審査員が団体名を隠し6つの項目に対する点数をつけ公平に審査が行われます。事業計画が優れていれば、一つの市から多くの事業の採択となります。**筑西市、頑張るぞ!!**



## 新しい公共 筑西市民の地域力が試されるとき！

[官]だけでなく、市民1人1人、NPO(Nonprofit Organization 民間非営利組織)や企業等が公共性のある事業の担い手として働くことを**新しい公共**といいます。医療・福祉、教育、子育て、まちづくり、学術、文化、環境、雇用、国際協力等の身近な分野において、ともに助け合う共助の精神で働きます。

内閣府から**新しい公共**を充実させるために1億7千万円ほどの予算があり、NPO等が行政と協働で、地域の課題解決に向けて取り組む「**提案型モデル事業**」と、リーダーを育成する**ハーモニーフライント**などがあります。

ちなみに、提案型モデル事業(H23)は19団体からの応募があり、6団体が事業化しましたが…筑西市のNPOからは、応募がありませんでした。新しい公共連絡協議会が必要ではと感じています！

## もっともっと NPO法人が寄付を集めやすくなります!!

3000円以上の寄付を100人以上から受け取るなどの基準を満たせば、認定NPO法人となるための認定申請ができます。個人と企業は認定NPO法人に寄付をした際に所得税の控除等が受けられます。

## ボランティアスタッフ募集中!!



## 子育て中の家族の気持ちになった放射性物質の対策を考えて！

放射性物質の体への影響は、**確定的影響と確率的影響**があります。

**確定的な影響**とは、ある一定以上の放射性物質を被曝した場合に起こりうる影響であり、脱毛、白内障等があります。**確率的影響**はがんや白血病であり、被曝量に比例して確率が増すものです。たとえ低線量であっても食事からの内部被ばくと空間中からの外部被ばくが継続する子たちへの影響は、明らかにされておらず、**確率的影響を考えると決して体への影響をないといえる状況ではない**と思います。栃木県小山市では、5年後に甲状腺がんが増加するということから、基金を積み立てて検査をできる体制を整えています。

**子育て中の家族の不安の気持ちに寄り添うためにも、茨城県でも独自に健康調査を計画すべきであると考えております。**

しかし、茨城県は、専門家の意見から低線量の放射性物質による影響は考えられないという報告を受けて、今後の予定はないと説明しています。



## 食からつくる健康づくり 季節の野菜を食べましょう!!

**茨城県の心筋梗塞の死亡率は、全国的に高い状況です。**救急医療の充実に合わせて、食から健康づくりを行うことはとても重要です。茨城県は全国第2位の農業産出額(H22)であり多くの米や野菜を生産しています。

1日の野菜の摂取目標は、350グラムとされていますが県民の現状は約300グラムと低い状況です。**季節の野菜は、健康づくりの一番身近な薬です！**



## お米をたくさん食べましょう！米粉のパンは美味しいよ！

戦後より、パンの普及にともない、米の消費がどんどん落ち込み今では半分の消費量となってしまいました。**地産地消**をすすめ、**茨城の農業を守る**ためにも、米の消費を増やすことは重要です。そこで、米粉を使ったパンやお料理ができるように、推進しています。

子どもたちのおやつは、おにぎりが一番手軽で健康によいと考えます。前回の女性のためのタウンミーティングでは、筑西保健所の大畠管理栄養士は、できるだけ手作りで、みんなで楽しく食べることの大切さをお話いただきました。

また、筑西市の**まちづくりカフェピーチ**に茨城県プロデュースのKMK44が初めて来店し、歌と米粉のお話をいただきました。



米粉のケーキとお好焼きをどうぞめしあがれ

## 障がい者の社会への完全参加をめざそう！

障がい者と健常者は、お互いに区別することなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿という考えを**ノーマライゼーション**といいます。1960年代に北欧諸国から始まった社会福祉をめぐる社会理念の一つです。茨城県は、24年3月に作成した**新しいばらき障害者プラン**にこの理念を盛り込み、さらに完全参加を目指しています。

障害者雇用の現状としては、56人以上の事業所を調べたところ、雇用率は1.54% (H23)と法定雇用率の1.8%を下回っていました。障がい者の多くは一般就労はできず、福祉就労といわれる事業所で働くこととなります。しかし、そこでの障がい者の給料月額(工賃)は、10,167円(H22)と低い状況です。平成19年度から23年度までに、工賃倍増5か年計画により20,000円を目標にしましたが、1,000円も上がりませんでした。**この金額は、全国で下から3位の状況**です。国の障がい者の制度改革が進むなか、茨城県は、**企業とのマッチングや研修会**を頑張りますが、遅れ気味です。

先日いただいた相談です。一般就労をしていた精神障がい者の方が8年務めていた会社を辞めることになりました。最初の8年間、お世話になった上司は障がい者に理解があり温かく見守りながら働くことができましたが、上司が変わり、精神的に不安的になり妄想等が強く発症して仕事を辞めることになってしまった話を聞きました。

**地域のすべての皆様の協力が必要です。**障がい者に関する理解を深め、社会の一員としてともに働き、生活していく、そんな社会を目指したいと考えます。



## これからも、みなさまの声をお聴かせください！

地域の声をもっと聴かせていただくため、新しいメンバーが2人加わりました。

### ● 女性のためのタウンミーティング

**5月13日(日) 1時～** アルテリオ1階 無料  
母子家庭のお母さん、あつまれ～  
茨城県の母子家庭のための事業紹介と意見交換会  
(茨城県子ども家庭課)



### ● 親子のためのミニコンサート 5月20日(日) 1時～

まちづくりカフェピーチ(二木成993)(080-6779-0846)  
ピアノ フラビオバラニ(シヨパンコンクール優勝)  
チケット1000円(NPO法人 地球の保健室)

### ● 意見交換会や県政報告会を随時受け付けております。皆様の声を議員活動に生かしてまいります。

連絡先 しだらえみご事務所 筑西市二木成993  
Tel 0296-24-9119 Fax 0296-48-8022  
eshidara@peach.plala.or.jp  
<http://www9.plala.or.jp/eshidara/>

設楽詠美子



娘の桃が描いた絵です。年中さんになりました。